

松本 秀記さん(諫早市) 黄綬褒章受章 おめでとうございます!

令和3年度秋の褒章において、諫早市森山町の松本秀記さんが黄綬褒章を受章されました。

松本さんは、水稲・麦・大豆を主体にミニトマトを加えた複合経営を営まれており、地域に先駆け、新技術や新品種を導入し、また、高い技術力のもと、他生産者の模範として、県内の水稲・麦・大豆の振興に貢献してこられました。

また、米・麦・大豆の農作業や防除作業の労力不足を補うため、無人ヘリ防除組織等の立ち上げに尽力され、周囲の農家とともに、平成16年に「農事組合法人もりやま」を設立し、平成23年～令和2年まで代表理事組合長を務められました。自らも無人ヘリ防除オペレータ業務に携わるとともに、次世代を担う新たなオペレータの育成にも取り組まれるなど、地域営農推進のリーダーとして活躍されています。

現在に至るまで、本県の米・麦・大豆産地の発展を図るため、常に地域農業の維持・発展を念頭に地域の抱える課題解決に向けて先駆的な取組を実践されており、県下一の穀倉地帯である諫早平野において、地域農業の振興に大きく貢献されました。

今後ますますのご活躍をお祈りします。



松本 秀記さん

長崎県花き品評会で園田晋二さん(川棚町)が農林水産大臣賞を受賞されました!

令和4年3月1日に長崎花市場にて長崎県花き品評会が開催されました。厳正な審査の結果、農林水産大臣賞に川棚町の園田晋二さんが出品した「デルフィニウム スーパーグラムブルー」が第1席である農林水産大臣賞を受賞されました。評価された点は、枝ぶりが良く高品質で、花色などの商品性が高いことでした。

園田さんは、喜びとともに今後も品種の特性を見極めた栽培をして、父から受け継いだ信頼を繋いでいきたいと語られました。



園田 晋二さん

花き技術・経営コンクールで後田さんご夫妻(諫早市)が農産局長賞を受賞されました!

第31回花の国づくり共励会 花き技術・経営コンクール((一財)日本花普及センター主催)において、諫早市飯盛町でカーネーション等の切り花栽培を行っている後田豊喜さん・みどりさんご夫妻が、農林水産省農産局長賞を受賞されました。

これまで行ってきた経営規模の拡大、新規品目の導入、県と連携した長崎オリジナル品種開発の取組、防蟻灯などの導入による防除回数低減の取組などが高く評価されました。

今後も、地域をけん引する経営体として、ますますのご活躍を祈念いたします。



後田豊喜さん・みどりさんご夫妻

わたしたち農業がんばってます! ~西海市 河本 大輝さん~ 西海事務所

今回、ご紹介する新規就農者は、西海市西彼町において令和3年9月に就農したJA長崎せいひ大西海いちご部会の河本大輝さん(34歳)です。

河本さんの実家は非農家ですが、31歳の時に就農を志し会社を退職後、JA長崎せいひ担い手支援センターの研修生として(株)アグリ未来長崎において2年間、いちごに係る知識、技術の習得に努められました。

令和3年7月、認定新規就農者に認定され、西海市単独事業で圃場整備等を行ない、JAが建設した21aの低コスト耐候性リースハウスを活用し、いちご農家として農業経営をスタートされました。就農5年目には生産量13t/21aを目指されており、いちごで安定した経営ができるよう日々取り組まれております。

今後、地域農業の担い手としてのご活躍が期待されます。



河本 大輝さん